

平成24年6月1日

社団法人 日本CATV技術協会

社団法人 日本ケーブルテレビ連盟

第24回 ケーブルテレビ功労者表彰の受賞者決定について

ケーブルテレビ関係2団体（社団法人 日本CATV技術協会及び社団法人 日本ケーブルテレビ連盟）では、平成元年の「ケーブルテレビの日」（毎年6月16日）の創設を記念して、ケーブルテレビの普及・発展に努め、その功績が顕著な方（個人又は団体）に対し、功労者表彰を行っています。

今回、第24回目の功労賞について、さる4月23日（月）に、総務省様及び両団体の理事長による選考委員会が開催され、添付資料のとおり、個人3名および2団体を表彰することに決定しました。

贈賞式は、「ケーブルコンベンション2012」（7月18日（水）～19日（木）、大手町サンケイプラザで開催）の関連行事として、下記により、執り行われます。

記

<「第24回 ケーブルテレビ功労者表彰」贈賞式の開催概要>

日時 平成24年7月18日（水）10：30～11：00

場所 大手町サンケイプラザ 4階セミナーホール

添付資料 資料 「第24回ケーブルテレビ功労者表彰」の受賞者一覧

資料 「第24回ケーブルテレビ功労者表彰」受賞者の功績概要

<担当>

日本CATV技術協会 比留川 03-5273-4671

日本ケーブルテレビ連盟 仁田 03-3566-8200

社団法人 日本CATV技術協会
社団法人 日本ケーブルテレビ連盟

「第24回ケーブルテレビ功労者表彰」の受賞者一覧
(技協 2名、1団体、連盟 1名、1団体 計 5名)

1 日本CATV技術協会関係

- ・三矢 慶三 東京アンテナ工事株式会社代表取締役会長
技協：副理事長
- ・野村 忠生 株式会社西日本電波サービス 代表取締役会長
技協：九州支部副支部長
- ・社団法人日本CATV技術協会東北支部

2 日本ケーブルテレビ連盟関係

- ・横田 徹 株式会社ひろしまケーブルテレビ 代表取締役社長
連盟：地中化・共架委員会委員長
- ・社団法人日本ケーブルテレビ連盟東北支部

「第24回ケーブルテレビ功労者表彰」受章者の功績概要

(技協2名 1団体、連盟1名 1団体)

1 (社)日本CATV技術協会

氏名	みつや よしみ 三 矢 慶 三(78歳)	東京アンテナ工事株式会社取締役会長 社団法人日本CATV技術協会副理事長
<p>【功績概要】</p> <p>昭和41年に「東京アンテナ工事株式会社」を設立し、代表取締役に就任以来、テレビジョン放送の受信工事技術の向上に尽力し、同業界のトップとして現在に至っており、その功績は多大である。</p> <p>平成4年に社団法人日本CATV技術協会の理事に就任、平成12年からは副理事長、事業推進委員会委員長として、技術協会の運営に携わるほか、協会の事業推進に大きく寄与した。</p> <p>さらに、地上テレビジョン放送のデジタル化に当たっては、技術協会が設置した「共同受信施設地上デジタル放送対応推進本部」の本部長に就任し、国・関係団体の指導のもと、共同受信施設のデジタル化に大きな貢献をした。</p>		
<p>【略歴】</p> <p>昭和41年7月 東京アンテナ工事株式会社 設立、代表取締役に就任</p> <p>平成22年7月 東京アンテナ工事株式会社 取締役会長に就任 現在に至る</p> <p>平成4年5月～ 社団法人日本CATV技術協会 理事に就任</p> <p>平成12年5月～ 社団法人日本CATV技術協会 副理事長、事業推進委員会委員長 現在に至る</p> <p>平成19年12月 社団法人日本CATV技術協会に 「共同受信施設地上デジタル放送対応推進本部」設置・本部長に就任</p> <p>平成24年3月 「共同受信施設地上デジタル放送対応推進本部」解散・本部長を退任</p>		

氏名	のむら ただお 野村 忠生(71歳)	株式会社西日本電波サービス 代表取締役会長 社団法人日本CATV技術協会九州支部副支部長
<p>【功績概要】</p> <p>昭和48年に「株式会社西日本電波サービス」を設立し、代表取締役社長に就任以来、高い技術力で九州（福岡）におけるテレビジョン放送の受信環境の改善事業の先駆者として活躍し、さらにアナログ周波数変更対策事業や共同受信施設のデジタル化改修事業に尽力した。</p> <p>また、平成元年から九州支部幹事、平成13年から同支部副支部長として、九州支部の運営に多大の貢献をした。</p> <p>加えて、総務省九州総合通信局の地デジ放送の普及促進施策、ホワイトスペースの無線伝送システム調査等に積極的に支部代表として参画し貢献をした。</p>		
<p>【略歴】</p> <p>昭和48年3月 株式会社西日本電波サービス 設立、代表取締役社長に就任 平成24年1月 株式会社西日本電波サービス 代表取締役に就任 現在に至る</p> <p>平成 元年4月 社団法人日本CATV技術協会九州支部幹事 平成 4年5月 CATV事業功労賞 受賞 平成13年4月 社団法人日本CATV技術協会九州支部副支部長 現在に至る</p>		

氏名	社団法人日本CATV技術協会 東北支部	代表者 東北支部長 佐藤 一雄
<p>【功績概要】</p> <p>平成23年3月11日(金)に発生した「東日本大震災」に対して、直ちに支部の幹部を中心とした「対策本部」を設置し、会員の安否確認を手始めに支部会員の連携のもと被災した支部会員社の復旧・復興に向けて努力した。</p> <p>また、避難所に対してテレビ受信機の設置活動に当初は関東支部応援部隊の支援を受けたものの4月からは支部会員の一致協力のもと、その作業を継続され避難住民のテレビ受信環境の維持に努めた。</p> <p>さらに、三陸地域等の被災共調施設の復旧に向けた調査や地デジ受信不良の仮設住宅の受信改善調査にも応じるとともに、被災したケーブルテレビ事業者の復旧・支援に尽力した。</p>		
<p>【団体概要】</p> <p>団体名：日本CATV技術協会東北支部 所在地：仙台市青葉区本町3丁目5番22号 宮城県管工事会館6階 設立日：昭和50年7月1日 支部長：佐藤 一雄 会員数：79社</p>		

2 (社)日本ケーブルテレビ連盟

氏名	よこた とおる 横田 徹(69歳)	(株)ひろしまケーブルテレビ 代表取締役社長
<p>【功績概要】</p> <p>平成16年に同社社長に就任して以来、今日まで同社社長として経営の陣頭に立ち、会社発展に貢献した。</p> <p>また、連盟理事・中国支部長を1期2年、広島県協議会会長を1年務め、支部会員への中央情報の周知徹底と地域のとりまとめに尽力し、業界の発展に多大の功績を残した。</p> <p>さらに、連盟本部の活動についても、法・制度員会副委員長として、業界が抱える諸課題の解決に向けて積極的に取り組むとともに、支部長退任後も、連盟本部からの強い要請を受けて、地中化・共架委員会委員長を継続し、5年の永きにわたって、その知見を活かし、業界利益の確保に貢献してきた。</p>		
<p>【略歴】</p> <p>昭和41年4月 中国電力(株)入社</p> <p>平成16年6月 (株)広島シティケーブルテレビ(現(株)ひろしまケーブルテレビ)入社 代表取締役社長に就任 現在に至る</p> <p>平成18年6月～平成19年6月 ケーブルテレビ広島県協議会会長</p> <p>平成19年6月～平成21年6月 (社)日本ケーブルテレビ連盟 理事・中国支部長 (社)日本ケーブルテレビ連盟 法・制度委員会 副委員長</p> <p>平成19年6月～現在 (社)日本ケーブルテレビ連盟 地中化・共架委員会 委員長</p>		

氏 名	日本ケーブルテレビ連盟 東北支部	代表者 東北支部長 松 浦 隆一
<p>【功績概要】</p> <p>平成23年3月11日に東日本大震災が発生するや否や、連盟本部と呼応して、松浦隆一副支部長（現支部長、（株）秋田ケーブルテレビ社長）を本部長とする、支部としての災害対策本部を設置し、東北地方におけるケーブル事業者の被災状況の把握に努めるとともに、特に甚大な被災を受けた3ケーブル事業者の救済・復旧に向けて、資材・機材の調達、生活支援物資の調達・配送、番組供給事業者等への請求減免要請や公的支援の需給に向けての支援を行うなど、同じ支部仲間の事業継続に向けて、多大の功績を残した。</p>		
<p>【団体概要】</p> <p>団体名：日本ケーブルテレビ連盟東北支部 所在地：秋田市八橋鯉沼町1-59 設立日：平成元年6月22日 支部長：松浦 隆一 会員数：33社</p>		

